

22 世紀八幡ルネッサンス運動（略称：八幡ルネ）企画作業チームニュース	
ひるば	
目的 八幡市民の幸福の増進のために活動する。古い歴史を有する八幡の秀でた伝統を継承し、八幡市民の総意と英知を結集して活動する。町の隅々にわたり高い関心を払い、たくましい意志と情熱を貫いた粘り強い行動で、光とるおいある生活と文化を享受するように努める。	
■発行 行：22 世紀八幡ルネッサンス運動 企画作業チーム ひろば編集部 ■事務所 所：八幡市八幡高畑 10-76 TEL/FAX075-981-6505 090-3710-4842 ■橋本連絡所 ：八幡市橋本興正 7-4 075-971-9488 ■男山連絡所 ：八幡市男山指月1-12 080-3780-6140 ■川口連絡所 ：八幡市川口東扇 1-4 080-3775-8133 ■振込口座 ：京都中央信用金庫八幡支店 普通 5243582 22 世紀八幡ルネッサンス運動	

木津川流域クリーン
大作戦に参加して

くみんなで集めた不燃物44袋
(45ℓ袋) 小学生も4名参加く

予定していた2月19日は雨天にた
たられ、2月26日に延期となりました。
この日は小学生含めて22名の参
加で、木津川ながれ橋周辺のゴミ拾
いを行いました。22世紀八幡ルネッ
サンス協会からは13名参加。今回初
めて参加いただいた(株)都々城運送
(つづきつんそつ)さんから8名の
協力を頂きました。都々城運送さん
はながれ橋近くの運送業者です。ご
協力有難うございました。

ながれ橋のたもとを八幡側から見
ると、ゴミがあるようには見えない
のですが、いざ河原の藪の中に踏み
込むとペットボトル、空き缶、空き
瓶、発泡スチロールなどが数多く現
れてきます。上流から流れてきたの
でしょう。河原の砂地でもプラス
チック由来のゴミを見つけれられま
す。河原の丘のような小高い場所
にはたくさんのペットボトル、空き缶、
空き瓶などが散乱しています。河原
の丘の地形は樹木が生い茂ることに
より、ゴミのフィルターのような機
能を果たしているようです。下流に
流れるのを防いでいる防波堤でしょ
うか。年に1回の作業ですが、これ
だけでは海に流れ込むゴミを防ぎき
れないなと思いました。
私たちとつながりのなかった人た
ちと、清掃を通して出会えたことで

活動を前進させていく勇気をもらい
ました。「ゴミ清掃の気持ち」を同
じくした人たちとのつながりを大切
にしたいと思います。



ボランティアってなに？

「ボランティアでお願いします」と
言われたら、あなたはどんな解釈を
しますか？
「タダ働き」「報酬なし」「無償の行
為」という言葉が連想されると思い
ます。「労働」は対価を得るもの、「仕
事」は対価を得るとは限らないもの、
そんな解釈があります。が、「ボラン
ティア」は、有償、無償にかかわらず、
「自発的な行為」を言います。つま
りは、よっしゃ！ いっちゃやった
るか！ です。自発的だからこそ、
たとえしんどかったとしても、得る
ものがたくさんあります。夢にな
れる、仲間ができる、貢献ができる、
そんな時間の使い方をちょっとやっ
てみませんか？



NHKラジオ第2
「カルチャーラジオ」を
聴いてみよう

佐藤長作

テーマを決めて学習してみたい、どんなテーマが良いか見つからない、読書にも飽きたし違った視点で何か学習したいなど、迷っていたら1週間に一度30分間学習してみませんか。NHKの宣伝をするつもりはありませんが、教養を広げる、いろいろな視点で物事を考える、視野を広げるなどといった点で有意義な番組としてお勧めです。

放送プログラムは、日曜日から順に「日曜カルチャー」、「NHKラジオアーカイブス」、「歴史再発見」、「芸術その魅力」、「文学の世界」、「科学と人間」、「漢詩を読む」となっています。

日曜カルチャーに関しては、午後8時〜9時までの1時間ですが、他は午後8時30分〜9時までの30分間です。インターネットに接続できれば聞き逃しサービスも利用できます。有難いことに約2ヵ月近く聴き放題です(全部とは限りません)。

最近のテーマを列挙しておきます。

◆日曜カルチャー…日本アニメの巨匠たち 出演 アニメ評論家：藤津亮太 第1回は宮崎駿。最新は「君の名は。」「天気の子」などのヒット作を生み出した新海誠監督。

督。

◆NHKラジオアーカイブス…番組や保存している音声資料から、昭和という時代を生きた人々を取り上げ、人物像や歴史的意味をたどりまます。解説は保阪正康さん、聞き手は宇田川清江さんです。

◆歴史再発見…古代中国の日常生活 第8回は「女性の身だしなみと恋愛」 早稲田大学文学学術院教授：柿沼陽平

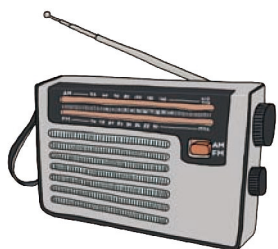
◆芸術その魅力…日本の書と日本人の美意識 第8回「仮名の完成」 前五島美術館副館長：名児耶明

◆文学の世界…「弱さ」から読みとく韓国現代文学 第8回はセウォル号事件 翻訳家：小山内園子

◆科学と人間…宇宙の謎に迫るおもしろい話 第8回はブラックホールを取り上げます。国立天文台准教授：縣秀彦

◆漢詩を読む…愛 そのさまざま 詩人：愛した花の世界 國學院大学名誉教授：赤井益久、朗読 加賀美幸子

一度興味ある分野の番組を聴いてみてください。多くの番組は13回ほどの放送(講義)になっています。

橋本駅から
切符券売機が消えた

福川 肅

ある日突然、切符が買えない。なんの前触れもなく、こんなことが起こるのです。

京阪橋本駅の切符券売機が撤去されたのです。代わりに「乗車駅証明書」が発行され、それで改札機を通り、下車駅では乗り越し精算機で、あるいは係員に伝えて精算を済まし、精算券で改札を出ます。券売機が撤去されたのは1月26日のようです。通勤や通学でICカードを使う人は意識することはありませんが、たまにしか電車に乗らないのでカードを持っていない人も多く、戸惑っていると思います。特に下車するときの時間は、はつきり言って「面倒くさい」ことになります。

京阪は「面倒ならICカードにしろ」と言いたいのでしょうか。私はここにも「排除の思想」を感じます。一歩下がっても、利用者サービスとは逆行した行為です。無人駅のまま、京都行ホームには未だトイレはありません。そこに券売機撤去がプラスされました。利用者の要望にはうやむやなまま、自社の合理化のためならスピード感をもって実行する。

みなさんは、どう思いますか？

「ひろば」の八幡市外への
郵送について

いつも「ひろば」を愛読していただき、ありがとうございます。

八幡ルネの発行物は、八幡市内の場合はボランティアによる人力配達で行い、市外については郵送で対応しております。しかし、財政が徐々に逼迫しつつある現状を考えなければならぬ苦渋の時期となり、八幡市外の方々につきましては、「ひろば」をはじめとする発行物の郵送を段階的に縮小していくことになりました。誠に申し訳ございません。

なお、引き続き配達を希望される場合は、お手数ですがご一報いただけると幸いです。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

みなさんのお便り、ご意見を募集しています！

「ひろば」は、その名の通り市民のみなさまの声が集まる広場です。日常で感じたこと、困ったこと、聞いてほしいこと、見つけたことなど、さまざまなお声を文章にして、ぜひ事務局へお寄せください。

事務局：〒614-8037 八幡市八幡高畑 10-76 22世紀八幡ルネッサンス運動
メール：shuku@presssarisari.com